



平成30年3月19日
帯広開発建設部

第25回帯広開発建設部総合評価審査委員会の審議概要について

平成30年2月21日に開催された第25回（平成29年度第2回目）帯広開発建設部総合評価審査委員会について、その審議概要を別紙のとおり、お知らせいたします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部

技術管理課 課長 花巻 雅人 0155-24-2904（内線391）

技術管理課 課長補佐 高橋 直行 0155-24-2904（内線392）

帯広開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ob/index.html>



第25回 帯広開発建設部 総合評価審査委員会 概要

開催日・場所	平成30年2月21日(水) 10:00~12:00 帯広開発建設部第3第4会議室	
委員	岡本 博(北海道帯広工業高等学校教諭) 耕野 拓一(帯広畜産大学准教授)【委員長代理】 高山 祐司(北海道帯広農業高等学校教諭) 辻 修(帯広畜産大学教授)【委員長】	(五十音順)
議事	<p>1. 平成29年度総合評価落札方式の実施状況(H29.6.1~H29.12.31)について</p> <p>2. 審議</p> <p>(1) 審議対象工事に関する説明及び審議</p> <p>① 十勝川改修工事の内 明野9線下流河道掘削工事 (施工能力評価型 施工計画重視型 一般競争)</p> <p>② 一般国道38号 新得町 新得改良外一連工事 (施工能力評価型I型 一般競争)</p> <p>③ 一般国道241号 足寄町 紅葉橋補修外一連工事 (施工能力評価型I型 一般競争)</p> <p>(2) 審議対象業務に関する説明及び審議</p> <p>① 十勝川流域ダム管理支援業務(一般競争 総合評価型)</p> <p>② 広尾道路事務所管内 工事監督支援業務(一般競争 総合評価型)</p> <p>③ 帯広開発建設部 電気通信工事監督支援業務(一般競争 総合評価型)</p>	
委員からの意見・質問、それに対する回答		
意見・質問	説明・回答	
<p>○個別審査</p> <p>抽出された工事3件、業務3件について、概要説明及び審議を行った。(以下、入札参加者の提案又はその評価に関わる内容については、技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません)</p> <p>1) 工事の審査について</p> <p>① 十勝川改修工事の内</p> <p style="text-align: center;">明野9線下流河道掘削工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 評価内訳書において技術者重複で無効となっているが、「無効」とはどういう意味か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は同様の工事との一括審査方式を採用しており、1番目の工事を落札した業者は、2番目以降の工事を落札すると技術者が重複するため、辞退扱いとなり「無効」と表現している。 	

委員からの意見・質問、それに対する回答	
意見・質問	説明・回答
<ul style="list-style-type: none"> 留意事項「掘削土の運搬に伴う社会環境（周辺地域）への対応について」に対する評価の考え方について確認したい。 国土交通省においても工事におけるICTの活用を推進しているが、総合評価では評価しないのか。 <p>② 一般国道38号 新得町 新得改良外一連工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 近年は企業の積算の精度が上がっていると思うが、本工事の入札価格に差が見られるのはなぜか。 <p>③ 一般国道241号 足寄町 紅葉橋補修外一連工事</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事での留意事項は <ol style="list-style-type: none"> コンクリートの品質確保 作業時の安全対策 の2項目について提案を求めているが、評価方法について具体的に説明願いたい。 <p>2)業務の審査について</p> <p>①十勝川流域ダム管理支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ダムなどで地震時など緊急時の連絡方法はどのようにしているか。 例えば十勝ダムにおいて本業務の支援を含めた管理体制は何名程度か。 土日や夜間は受注者が管理する体制となっているか。 工期が3年間となっているが、基準などがあるのか。 	<p>※ 質問に対して回答し、了解をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事は契約後に受注者がICT施工を希望した場合に活用することとしている。完了後に工事成績評定で評価されることとなっており、入札時の総合評価では評価していない。 <ul style="list-style-type: none"> 本工事は工事箇所が点在しており、現場管理費などの考え方に違いがあったのではないかと想定される。 <p>※ 質問に対して回答し、了解をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 無線と衛星携帯を用いて連絡体制を確保している。 開発局職員5名と受注者1名の6名で管理を行っている。 休日や夜間は受注者の職員が交代制で常駐している。 基準はないが、ダム管理所に駐在するという業務の特性上、3年工期とすることにより、単年度工期よりも安定した雇用を確保することが可能になり、入札に参加しやすくなることが理由として挙げられる。

委員からの意見・質問、それに対する回答	
意見・質問	説明・回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 技術者には資格等を求めているのか。 ・ 工期が3年間と長い、技術者には3年間継続して担当することを規定しているのか。 <p>②広尾道路事務所管内 工事監督支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 担当技術者は4名と規定されているが、RCCMや技術士などの構成は決まっているのか。 ・ 本業務の場合、職員と支援担当者の割合はどれくらいか。 <p>③帯広開発建設部</p> <p style="text-align: center;">電気通信工事監督支援業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし <p>全体を通して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事の評価全般についての感想であるが、企業の評価と技術者の評価は、実際に現場に携わった技術者の評価がより高い方が、より良い仕事につながるのではないかと思う。 <p>【上記の工事・業務について、適切な評価と認める】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 機器の操作補助や下流の巡視を担当する技術者には資格を求めているが、休日や夜間の管理担当者には資格は求めているいない。 ・ 競争参加資格確認申請書等に記載した予定技術者は、原則として変更できない。ただし、病休、死亡、退職等のやむを得ない理由により変更を行う場合には、同等以上の技術者であるとの発注者の了解を得ることで変更することができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札説明書で求めている資格であれば構成割合などは規定していない。担当技術者の場合はRCCMの資格を有する者が多い。 ・ 開発局職員15人に対し支援担当者は4名となっている。 <p>頂いたご意見を踏まえ、さらなる適正な評価に努めたい。</p>
	以上